

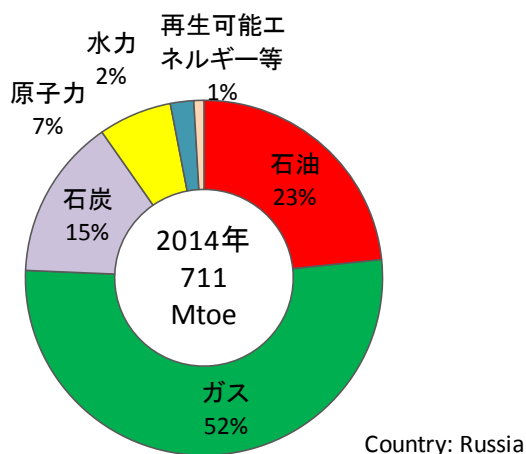
2-14 ロシア

1. サマリー

1. エネルギー事情

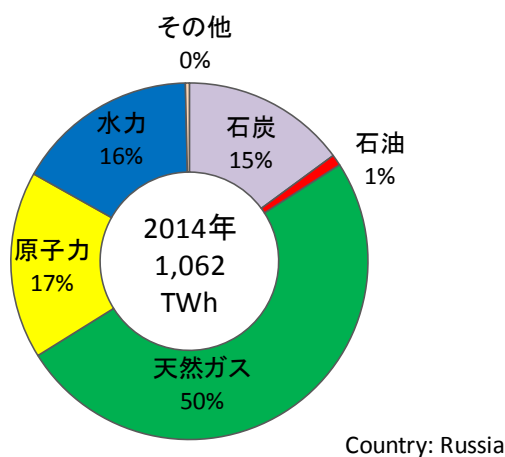
- (1) 一次エネルギー総供給量 (2014年) : 711 百万 toe (日本の 1.61 倍)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2014年) : 4.94toe (日本の 1.42 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 184%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 1,467.6 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 1.2 倍)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 10.20CO₂ 換算 ton (日本の 1.1 倍)
- (6) エネルギー別可採年数 (2015 年末) : 原油 25.5 年、天然ガス 56.3 年、石炭 422 年

一次エネルギー供給構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー省が石油、ガス、石炭、電力（原子力を除く）産業を管轄する。地下資源の管理・入札等は天然資源・環境省の管轄。原子力分野は総合原子力企業「連邦原子力エネルギー公社（Rosatom）」の管轄下にある。

(2) 基本政策

- 石油・ガス産業はロシア経済を支える主要産業であると共に主要財源である。また、石油・ガス・原子力をエネルギー外交展開上の重要手段として位置付けている。その一方で、エネルギー資源部門偏重型の経済構造を克服してロシア経済の高度化・エネルギー資源輸出先の多様化を目指す考えである。原油・天然ガスの輸出先について、欧州市場依存度の段階的引き下げ、アジア太平洋市場の開拓が長期的な課題である。

(3) 最近の動向

- ウクライナ問題をめぐり、米国政府はロシアに対し経済制裁を科している。ロシアの主要5銀行の他、エネルギー関係ではロシア国営石油大手Rosneft、国営ガス企業Gazprom、民間ガス企業Novatek等、個人ではRosneftのSechin社長、大手石油トレーダーGunvorのTimchenko社長等が対象に含まれる。ロシア石油部門への特定の物品・技術の禁輸に加え、Sakhalin 3のSouth Kirin 鉱区も制裁対象。
- 当初、EUは対ロシア制裁に追随しつつも慎重な姿勢を見せてきたが、2014年7月に発生したマレーシア機墜後は北極海や深海の油田開発、シェールオイル開発に必要な機器の輸出を禁じるなど制裁を強化した。同年9月には、Rosneft、Transneft、Gazpromneftへと対象を拡大。ただしガス分野については、Gazpromを含め制裁対象外。直近では、2016年12月、欧州委員会は制裁の6カ月間の再延長を決定している。
- 2016年8月、欧州企業5社（仏ENGIE、Gazprom、奥OMV、英蘭Shell、独Uniper、独Wintershall）はNord Stream 2コンソーシアムからの撤退を表明した。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2016年3月、JBICはSakhalin-1 Odoptu 鉱区 Stage 2 開発事業へのUS\$4.4億融資を発表した。みずほ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行との協調融資は総額9億US\$。
- 2016年11月、日露両国は、炭化水素、省エネルギー・再生可能エネルギー、原子力の3つの分野でワーキンググループを設置し、石油ガスの上流共同開発や風力発電の導入促進、福島第一原発の廃炉協力等に向けた協議を加速させることで一致した。
- 2016年12月、日露両国はエネルギーや医療・保健、極東開発など8項目の経済・民生協力プランに基づき、官民で80件の合意文書を交わした。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Russian Federation

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		711 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		4.94 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.42 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		184 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		1,467.6 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		10.20 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	15 %
	石油	23 %
	天然ガス	23 %
	原子力	7 %
	水力	2 %
	再生可能エネルギー等	1 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-84 %
(9) 石油の輸入依存度		-218 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガスの輸出先	第1位	旧ソ連
	第2位	ドイツ
	第3位	トルコ

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Natural Gas Information 2016, IEA